

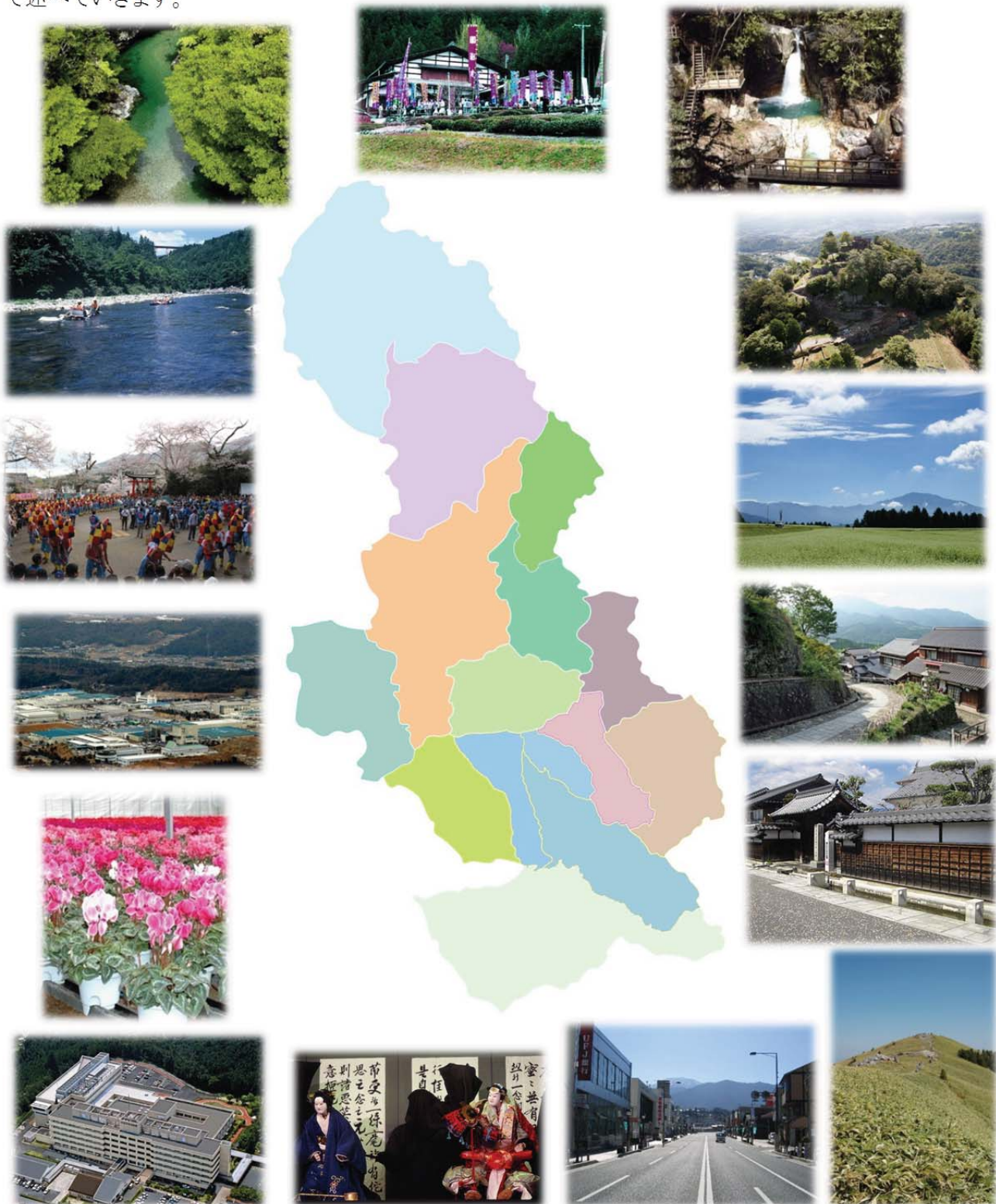


5-2 各地域の具体的な取り組み

ビジョン策定委員会では市内15地区のまちづくりの方針を本ビジョンに反映させるため、その下部組織として地域委員会を設置し、それぞれの地区のまちづくりの方向性の取りまとめを行いました。

15地区の代表者からなる地域委員会では、各地域協議会などにおいて既存の地域づくりビジョンで検討した地域づくりの発想に、リニアがもたらす波及効果を加えて新たな地域づくりのアイデアを検討し、その結果を「リニアの波及効果と地域特性を活かした地域づくり計画書」として取りまとめました。

ここでは、第4章で述べた各地区まちづくりの取り組みの方向をまとめた地域づくり計画書の詳細について述べていきます。

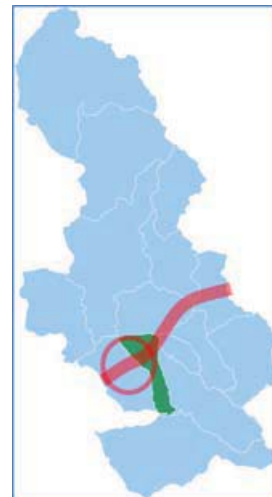


(1) 中津西地区

中津西地区はリニア駅および車両基地が設置される坂本地区に隣接し、リニア駅と中心市街地の間に位置しています。地区内を広域道路網の東西軸である国道19号と南北軸である国道257号が走るとともに、中央自動車道中津川ICとも近接しており、さらに市民の医療の砦(とりで)である中津川市民病院があるなど、交通・生活利便性の高い地域です。

本地区では、少子高齢化と若者の市外流出などの課題を抱えており、リニア駅および車両基地との近接性や利便性の高い住環境を活かした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

また、根の上高原、星ヶ見公園、中山道、和菓子などを活かした観光振興により、にぎわいの創出に取り組んでいきます。



①利便性の高い住環境を活かして 移住・定住の促進に取り組めます

交通・生活の利便性の高さに加え、リニア駅および車両基地との近接性を活かしたまちづくりにより、市外からの移住や若者の定住促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・移住・定住者の受け入れ体制の整備
- ・国道19号と国道257号の結節性向上など地域内道路の整備促進
- ・リニア駅および車両基地へのアクセス整備促進

②根の上高原などの豊かな自然と 中山道の景観を活かして観光振興に取り組めます

本地区が有する自然環境や景観、伝統産業を活かし、他地域と連携した新たな観光ルートを構築することにより観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・根の上高原、星ヶ見公園など豊かな自然を身近に感じられる場の整備
- ・中山道の街なみ保全・整備
- ・地区外や市外の各観光地との連携による周遊観光コースの構築
- ・美濃・飛騨、木曽地域と連携した広域観光ルートの構築
- ・和菓子やろくろ製品などの地区の特産品や地場産業をセットにした観光振興



根ノ上高原



中津川市民病院



(2) 中津南地区

中津南地区は本市の中心市街地の一角を成し、背後には前山と恵那山がそびえ、中津川や四ツ目川などの清流が流れる豊かな自然と生活の利便性を兼ね備えた暮らしやすい地域です。

日本百名山の恵那山には、全国から年間1万人以上の登山者が訪れ、麓の川上(かおれ)地区では、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されている恵那文楽が地域の人たちによって大切に受け継がれています。また、中山道中津川宿の中心であった本町の街なみは、柵型の道やうだつのある建物など、当時の面影を残しています。

本地区は少子高齢化が進み、今後の地域活動や伝統文化の伝承などが危惧されています。このため、生活利便性の高さや豊かな自然環境を活かした移住・定住の促進と中山道の歴史ある街なみや伝統文化などの地域資源を活かした観光振興に取り組んでいきます。



①豊かな自然と利便性の高い住環境を活かして 移住・定住の促進に取り組めます

恵那山や中津川をはじめとする豊かな自然と中心市街地があるという生活利便性の高さを活かした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・移住・定住者を受け入れる体制の整備
- ・恵那山、前山のみどりや中津川、四ツ目川の清流など自然環境の保全と継承
- ・市外からの移住や若者の定住促進のための、地域コミュニティの充実
- ・路線バスなど公共交通網の充実
- ・生活道路の整備促進

②恵那山などの豊かな自然と中山道中津川宿の街なみや 伝統文化を活かして観光振興に取り組めます

恵那山などの豊かな自然と中山道中津川宿の街なみ、恵那文楽などの伝統文化を活かして観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・安全・安心に恵那山登山ができる登山道および登山環境の整備
- ・中山道中津川宿の街なみ保全と整備
- ・市内外の中山道沿線地域との連携による中山道観光の促進
- ・恵那文楽や神代獅子、中津川太鼓などの伝統文化の伝承と観光資源としての活用



恵那文楽



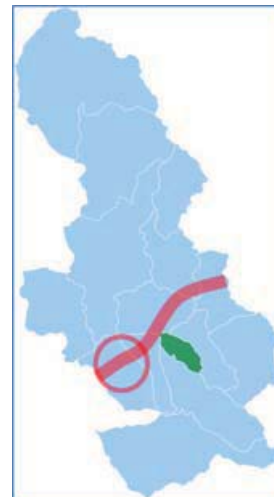
中津川宿本町の街なみ

(3) 中津東地区

中津東地区は中津川駅周辺の中心市街地とそこからなだらかに続く丘陵地帯を抱えています。

西部の中津川駅周辺は市民の日常生活の拠点としての役割を担っており、また、東部の丘陵地帯は道路整備や商業施設の立地などにより利便性の高い地域として近年住宅開発が進んでいます。

本地区は、若者の市外流出や少子高齢化が課題となっており、中心市街地の生活利便性の高さや防災意識の高い地域性を活かした移住・定住の促進と中津川宿から落合宿へ続く中山道の貴重な史跡や豊かな自然景観、中心市街地に点在する和菓子店などを活かした観光振興に取り組んでいきます。



① 中心市街地の利便性の高い住環境と防災意識の高い地域性を活かして移住・定住の促進に取り組めます

自然豊かな環境と中心市街地としての生活利便性、区民の防災意識が高い地域特性を活かして、移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

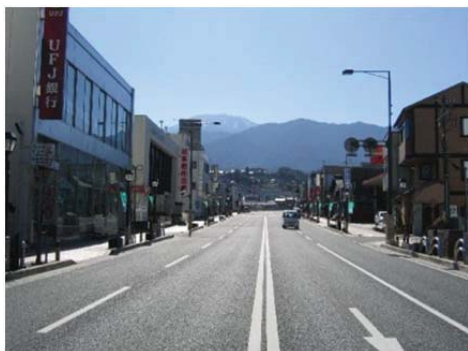
- ・ 点在する空き地を活用した宅地整備
- ・ 中心市街地(商店街)の魅力づくり
- ・ 地域内生活道路の整備促進
- ・ リニア駅および車両基地までのアクセス整備促進
- ・ 恵北、木曽方面の交通網の充実

② 中山道中津川宿の街なみと伝統的な和菓子を活用して観光振興に取り組めます

中山道中津川宿の史跡と栗きんとんなどの和菓子を活かして、観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・ 中山道中津川宿の街なみの保全と整備
- ・ 市内外の中山道沿線地域との連携による中山道観光の促進
- ・ 中心市街地の和菓子店との連携による観光客の取り込み
- ・ 前田青邨画伯生誕地、間家大正の蔵、茶屋坂の高札場、はだか武兵などの観光資源の有効活用による中心市街地のにぎわい創出



中津川駅前通り



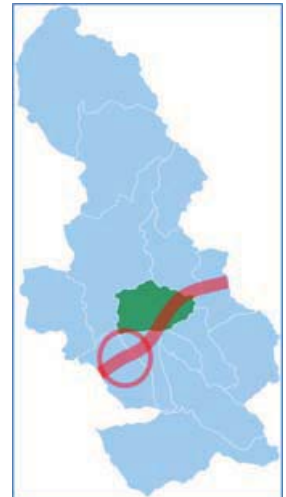
茶屋坂の高札場



(4) 苗木地区

苗木地区は市のほぼ中心に位置し、木曾川を隔てて中津、落合、坂本の各地区とつながり、北側は福岡、坂下と接しています。また、中津川ICから飛騨地域への幹線道路である国道257号が南北に通っています。

本地区は少子高齢化とそれに伴う後継者不足に地域産業の衰退、さらに、苗木城跡をはじめとする豊富な観光資源を有しながら観光客の誘客に十分に活用できていないという課題があり、苗木城跡と城下町、鉱物博物館などの文化施設および夜明けの森などの地域資源を活かした観光振興やリニア駅および車両基地との近接性を活かした移住・定住の促進、瀬戸の筍など地区のブランド農産物の販路拡大による農業の振興に取り組んでいきます。



① 地形的・地理的優位性を活かして 移住・定住の促進に取り組めます

リニア駅および車両基地が設置される坂本地区から近く、比較的なだらかで強固な地盤を持つ地理的・地形的優位性を活かして移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・移住者および企業の受け入れ用地の確保
- ・企業の立地・研究施設の誘致による雇用の場の創出
- ・リニア駅および車両基地へのアクセス道路の整備促進

② 苗木城跡など豊富な観光資源を活かして 観光振興に取り組めます

地区内の観光地の連携体制を確立し、苗木城跡をはじめとする歴史遺産、鉱物博物館などの文化施設、夜明けの森の自然景観など豊富な観光資源を活かした観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・苗木城跡とその城下町である本町の景観保全・整備
- ・リニアの見える展望台、フォトポイントの整備
- ・夜明けの森、苗木さくら公園など自然と触れあえる公園を活用した季節ごとの観光プランの提案
- ・公共交通の充実(バス路線、バス停整備)
- ・坂下、山口方面へのアクセス道路の整備促進



苗木城跡

③ 瀬戸の筍などブランド農産物を活かして 農業の振興に取り組めます

当地区は岐阜県が認証する飛騨美濃伝統野菜である「瀬戸の筍」の産地であるほか、なだらかな地形を活かした農業が盛んであり、それらを活かした農業振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・農産物直売所、ファーマーズマーケットの設置による地場農産物の販路拡大
- ・新たな農産物のブランド化と担い手育成
- ・地元農産品を活用した特産品の開発
- ・濃飛横断自動車道の整備促進



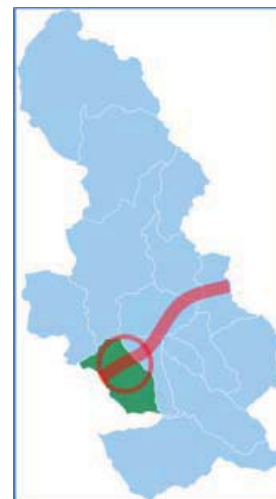
瀬戸の筍

(5) 坂本地区

坂本地区は市の西部、中津川・恵那両市街地の中間に位置し、地区内に国道19号、美乃坂本駅や中津川ICを有する交通利便性の高い地域です。

中核工業団地は本市のモノづくりの拠点として、広大な農地は農業振興地域として位置付けられています。

本地区は、生活利便性の高さを活かした宅地開発が進み、それに伴う子どもの増加に学校施設の整備が追い付いていないという課題がありますが、この課題を解決し、リニア駅および車両基地の設置効果を活かして、さらなる移住・定住の促進、観光振興、産業振興に取り組んでいきます。



①リニア駅および車両基地を活かして 移住・定住の促進に取り組めます

地区内にリニア駅および車両基地が設置されることを活かし、車両基地の従業者、リニア通勤者などをターゲットとした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・手狭な教育施設の整備と生涯学習施設の充実
- ・リニア開業による人口増に対応した生活基盤の整備促進
- ・大学病院などの誘致による医療・福祉の充実
- ・子育て支援の充実
- ・生活弱者に対応した福祉施設整備や基盤整備の促進
- ・環境、景観における坂本地区でのルールづくり



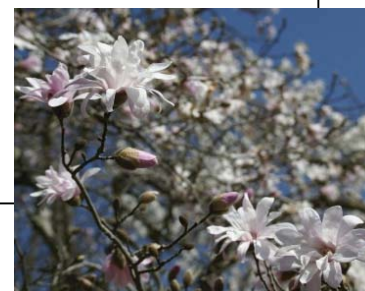
坂本はなのきセンター

②坂本の自然景観、中山道の歴史遺産を 活かして観光振興に取り組めます

恵那山を中心とした自然景観、中山道の歴史的遺産、ハナノキ、シデコブシなどの天然記念物、里山などの豊かな自然環境を活かした観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・中恵那峡、天然記念物など豊かな景観の保護と散策ルートの整備
- ・中山道の景観や歴史的文化遺産の保護と保全
- ・リニア車両基地を活用した産業観光の推進
- ・遊休農地を活用した体験型観光の推進
- ・観光案内所と物産館の開設
- ・周辺地域からのアクセス道路の整備促進



シデコブシ

③中核工業団地やリニア車両基地、優良農地を活かして 農業をはじめとする地域産業の振興に取り組めます

リニア車両基地とその最先端技術を支える関連企業や研究機関の誘致による産業拠点づくりやそれに伴う雇用の創出、また、整備された農地を活用した付加価値の高い農作物の生産などにより、地域産業の振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・リニア関連の研究機関の誘致による雇用の拡大
- ・企業誘致による新たな産業の振興
- ・地場産品販売拠点の整備
- ・耕作放棄地解消と安全な農産物の増産
- ・農業地域の明確なゾーニングと農業基盤の整備促進



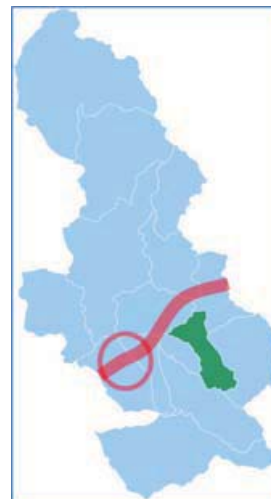
中核工業団地



(6) 落合地区

落合地区は市の東部に位置し、かつての中山道落合宿は美濃と木曾を結ぶ交通の要衝として栄え、「新茶屋の一里塚」「落合宿本陣」「落合宿の常夜灯」を含む中山道が、国の史跡として重要文化財の指定を受けています。また、恵那山の谷々からの水が集まる落合川が地区の中心を流れる自然豊かな地区です。

本地区では、少子高齢化と人口減少による過疎化に伴う地域コミュニティの衰退が大きな問題となっており、それを解決するために、恵那山麓の自然や落合川の清流といった地域資源を活用した移住・定住の促進と中山道の街道文化や歴史遺産を活用した観光振興を柱に地域づくりに取り組んでいきます。



①豊かな自然や交通利便性の高さを活かして 移住・定住の促進に取り組めます

落合川をはじめとする豊かな自然環境、落合ダムからの美しい夕日などの景観や落合川駅、国道19号を有する交通利便性の高さを活かした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・空き家バンク、空き地、空き店舗の紹介による移住の促進
- ・小・中学校でのふるさと教育の推進
- ・落合川などの自然環境や棚田の景観などの保全
- ・三世代交流の推進による地域文化の継承
- ・生涯学習の場の充実
- ・地域内生活道路の整備促進



落合ダム

②中山道落合宿の歴史遺産を活かして 観光振興に取り組めます

先人が築き、守り伝えてきた中山道落合宿の歴史遺産の保全・継承により、観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・中山道落合宿本陣などの歴史遺産の保全整備、活用
- ・中津川宿、馬籠宿との連携促進
- ・定期的なイベント開催によるPR活動の実施
- ・観光サイン、駐車場など観光客の利便性向上のための設備整備促進



新茶屋の一里塚



上町の常夜灯



落合宿本陣

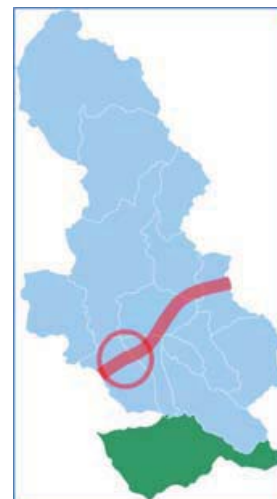


落合の石畳

(7) 阿木地区

阿木地区は市の南端に位置し、阿木川ダムや親水公園のほか、のどかな田園風景が広がる自然と触れ合うことのできる地域で、シクラメンとソバの栽培が盛んに行われています。

本地区では、若者の市外流出による人口減少と少子高齢化、それに伴う農業の担い手不足、耕作放棄地の増加が問題となっており、これらの問題を解消するため、豊かな自然を活かした移住・定住の促進、阿木川湖周辺の自然、風神神社などの歴史文化を活かした観光振興、シクラメン、ソバなどの特産品を活かした産業振興による地域づくりを推進していきます。



①豊かな自然とリニア駅が設置される坂本地区への近接性を活かして移住・定住の促進に取り組みます

阿木川湖などの豊かな自然環境とリニア駅が設置される坂本地区までの近接性を活かした移住・定住の促進に取り組みます。

【主な取り組み】

- ・移住・定住エリアの設定
- ・企業誘致による働く場の確保
- ・子育てサポート組織などへの活動支援
- ・高齢者支援体制の整備
- ・世代間交流による生活の知恵の伝承
- ・地域内生活道路の整備促進



阿木Uターン住宅

②中の島公園などの豊かな自然と、地域の歴史文化を活かして観光振興に取り組みます

根の上高原や中の島公園周辺の恵まれた自然環境や風神神社などの歴史文化を活かした癒しの空間を演出することにより観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・中の島公園ふれあいの里など観光スポットの環境整備
- ・地域イベント開催による観光資源のPR活動の実施
- ・リニアの高速性と明知鉄道のギャップを楽しむ企画の検討
- ・アクセス道路の整備促進(国道363号、三河東美濃連絡道路)



中の島公園ふれあいの里

③特産品のシクラメン、ソバを活かして産業振興に取り組みます

本地区の特産品の知名度を活かした担い手の育成と作付面積の拡大による新たな特産品の開発などによる産業振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・特産品販売所の直売拠点の整備による販路拡大
- ・耕作放棄地を活用し特産品の作付面積拡大と担い手育成
- ・特産品のPRイベントの継続と拡大



シクラメン

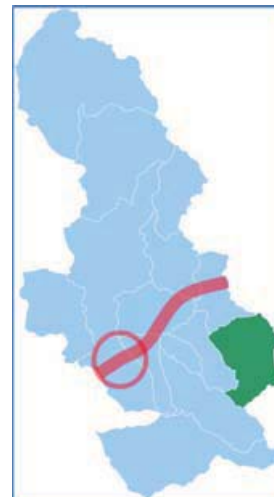


(8) 神坂地区

神坂地区は市の東部に位置し、日本百名山の恵那山の麓に位置する自然豊かな地区です。

また、東山道最大の難所として「日本書紀」ヤマトタケルの伝説や万葉集の防人の歌にも詠まれ、多くの歌集、史書、文芸の中で取り上げられている「神坂峠」をはじめ、多くの名所・旧跡が残る歴史文化が豊かな地域です。

しかし、若者の流出や少子高齢化が進み、地域の担い手の減少による地域コミュニティや地域産業の衰退がみられ、災害などの緊急時の対応にも不安が残ります。これらの課題を解決するため、地域資源である湯舟の宝（東山道、富士見台、湯舟沢温泉など）や地域の特産品を活かして、移住・定住の促進と観光振興に取り組んでいきます。



①恵那山麓の豊かな自然環境を活かして 移住・定住の促進に取り組めます

農地、山林の斡旋などにより、都市部からの新規就農者、二地域居住者をターゲットとした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

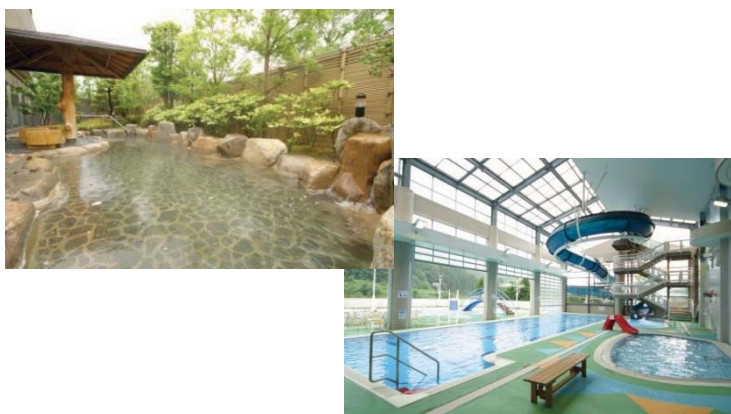
- ・農林業に精通した多くのお年寄りを活用したUIターン希望者の受け入れ体制整備
- ・企業誘致による働く場の創出
- ・地域コミュニティの活性化
- ・地域内生活道路の整備促進

②湯舟の宝（東山道、富士見台、温泉など）を活かして 観光振興に取り組めます

観光資源である湯舟の宝の魅力を向上させ、首都圏などへ向けてPR活動を展開するとともに、隣接する馬籠宿との連携も図りながら、観光客誘致に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・湯舟の宝の保全とPR活動の展開
- ・湯舟沢河川公園の桜、花桃の保全と整備
- ・中山道馬籠宿と連携した観光コース作成
- ・周辺地域からのアクセス道路整備促進
- ・特産品（神坂味噌、五平餅、カラスミ）づくりなど、体験型メニューの創設
- ・交通アクセスの整備促進（神坂スマートIC など）



中津川温泉クアリゾート湯舟沢

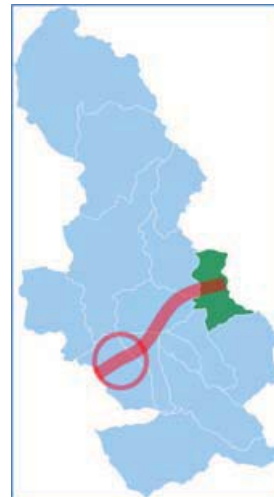


富士見台とササユリ

(9) 山口地区

山口地区は南に恵那山、西に木曾川を望む美しい自然景観に囲まれた地区です。地区東部の中山道馬籠宿は木曾路の南玄関口にあたり、多くの史跡が残る市内屈指の観光地であり、文豪島崎藤村の生誕地でもあります。

本地区では、人口減少による地域の担い手不足、それに伴う農林業の衰退と農地の遊休化が進み、また、一大観光地である馬籠宿の観光客数も近年は減少傾向にあります。そのため、市中心部への近接性、豊かな自然や農村景観を活かした移住・定住の促進、中山道馬籠宿の街なみ保全、整備による観光の振興、さらに観光と連携した販路の拡大・開拓、特産品の開発による農業の振興に取り組んでいきます。



①豊かな自然や農村景観と市中心市街地への近接性を活かして移住・定住の促進に取り組めます

恵那山や木曾川など美しい自然景観と市中心部までの近接性を活かした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・空き家、遊休農地の紹介と仲介
- ・田舎暮らしのPR、体験移住の受け入れの推進
- ・若者世帯を受け入れるための子育て環境の充実
- ・リニア建設残土を利用した住宅地、企業用地、農地などの整備促進
- ・地域内生活道路の整備促進



馬籠ふるさと学校

②中山道馬籠宿を核とした観光振興に取り組めます

馬籠宿を核として、地区内の他の観光スポットの魅力向上と神坂地区との連携により両地区での回遊性を持たせ、地区全体の観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・馬籠宿の景観の維持、保全
- ・馬籠宿と連携した域学連携施設の拠点として馬籠文化交流施設を含めた周辺整備促進
- ・観光イベントの充実による宿泊客の誘客
- ・観光客へのおもてなしの心、サービスの充実
- ・類似する観光地との差別化の推進
- ・神坂地区と連携した観光コースの作成
- ・周辺地域からの交通アクセス整備促進(神坂スマートIC など)



馬籠宿

③観光と連携して農業の振興に取り組めます

農業や観光に関わる組織や業者が連携して、地元農産物を使った特産品の開発と販路開拓に取り組み、遊休地を活用した農産物生産の拡大など、農業の振興につなげます。

【主な取り組み】

- ・既存の農業関連組織(山口農産物等直売組合、山口農産物等加工組合、山口特産開発(株)など)を活かした農産物の消費と活用の推進
- ・生産体制(営農組織、生産技術、指導者など)の再構築と連携
- ・観光と連携した流通経路の拡大・開拓
- ・非農家を取り込んだ農産物の生産拡大



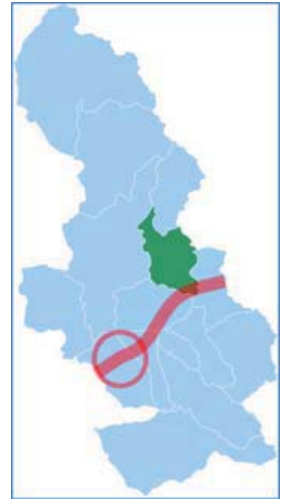
(10) 坂下地区

坂下地区は市の東端に位置し、高峰山や後山などに囲まれた盆地で、木曾川、川上川、外洞川が流れ、地区の75%が森林で占められています。

まちは坂下駅を中心に住宅や商店が集積し、周辺に地域医療の中核である国保坂下病院、健康福社会館、公民館、金融機関などの公共的な施設や商業施設が立地し、また地区内には巡回バスも走行するなど生活しやすい環境にあります。

本地区区は、少子高齢化による後継者不足のため農地の遊休化や山林の荒廃が進み、さらに、代表的な観光地である椈の湖も観光客が減少しています。

このため、豊かな自然環境を活かした移住・定住の促進、椈の湖を中心とする自然環境を活かした観光振興、恵まれた森林資源を活かした産業振興に取り組んでいきます。



**①豊かな自然と生活利便性の高さを活かして
移住・定住の促進に取り組めます**

豊かな自然と坂下駅を中心とした生活利便性の高さを活かした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・空き家を活用したリニア工事関係者の受け入れと定住化の促進
- ・リニア建設残土を利用した住宅地、企業用地の整備促進
- ・宅地開発とインフラ整備促進による住宅用地の確保
- ・国保坂下病院の医師、看護師などの医療従事者の確保など医療・福祉体制の充実
- ・中心市街地へのアクセス道路の整備促進(右岸道路)



国保坂下病院

**②椈の湖を中心とした自然環境を活かして
観光振興に取り組めます**

本地区区の代表的な観光スポットである椈の湖の魅力を高めるとともに、椈の湖周辺の自然環境や、岐阜県重要無形民俗文化財である「花馬祭り」などの伝統文化を活かして観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・椈の湖を中心とした観光施設、遺跡、名所の魅力の向上
- ・椈の湖周辺に広がる農地を利用したクラインガルテン*などの滞在型農業施設の整備
- ・フォークジャンボリー、オリエンテーリング、還暦マラソンなど大規模イベントの開催
- ・地歌舞伎、花馬祭りなど伝統文化の継承とPR
- ・木曾、飛騨地域と連携した新たな観光ルートの確立



椈の湖自然公園そば畑

**③豊かな自然と恵まれた森林資源を活かして
産業の振興に取り組めます**

基幹産業である農業と木材加工業の生産技術の向上を図り、次世代の担い手を育成していくことで、産業振興を図っていきます。

【主な取り組み】

- ・遊休農地を活用した特産品(栗、夏秋トマト、夏秋なす、そば)の生産拡大とブランド化
- ・農林業の担い手育成による地場産業の活性化
- ・木材加工技術を活かした付加価値の高い特産品の開発

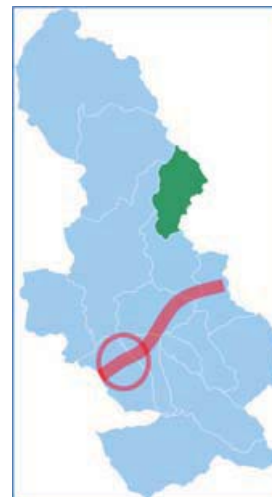
(11) 川上地区

川上地区は市の北東部に位置し、地区北東から東部にかけては南木曾町と接する裏木曾県立自然公園の景勝地で、総面積の93%が山林となっています。

近年は、「清流ともみじの里」をキャッチフレーズに、里山環境の整備と夕森公園を中心に「県下一のもみじの里づくり」に取り組んでいます。

本地区は、人口減少と高齢化による地域コミュニティや地域産業の衰退、児童減少による小学校存続、道の駅および夕森公園への観光客の減少などが課題となっています。

そのため、自然環境を活かした移住・定住の促進、夕森公園のもみじを活用した観光推進と道の駅、直売施設を活用した産業振興に取り組んでいきます。



①豊かな自然環境を活かして

移住・定住の促進に取り組めます

夕森公園の自然、もみじの定植による環境整備を推進することにより、移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・空き家、公営住宅など居住地の提供
- ・豊かな自然を利用した交流の場づくり
- ・子育て支援の充実
- ・公民館行事や生涯学習の推進



川上UIターン住宅

②夕森公園のもみじを活かして観光振興に取り組めます

夕森公園を中心に取組んでいる「県下一のもみじの里づくり」を継続し、全村景観公園化を推進することにより観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・もみじのまちとしての取り組みの情報発信
- ・夕森公園ともみじを活用した交流事業の拡大と推進
- ・伝統芸能を活用した広域交流の推進



夕森公園のもみじ

③道の駅、直売施設を活かして産業の振興に取り組めます

地域の営農組合を活用した遊休農地の解消と道の駅などを活用した販路拡大により、地域産業の振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・地域農業の担い手としての営農組織の育成
- ・遊休農地を活用した新たな特産品づくりの推進
- ・道の駅、直売施設を活用した販路の拡大



(12) 加子母地区

加子母地区は市の最北端に位置し、夏秋トマトや飛騨牛の県内有数の産地です。また、地区内の国有林にある神宮備林は伊勢神宮の式年遷宮に使用される木材を供給しており、世界遺産の国宝姫路城での解体修理の際にもこの国有林から伐り出された心柱が使用されています。

本地区は、若者の地区外流出が進み、それに伴う地区の伝統文化、農林業などの後継者不足が課題となっています。そのため、豊かな自然環境や活発な地域コミュニティを活かした移住・定住の促進、豊富な観光資源や独自の山村文化などを活用した観光振興、豊富な農林資源を活用した産業振興に取り組んでいきます。



①豊かな自然環境を活かして 移住・定住の促進に取り組めます

豊かな自然と活発な地域コミュニティ活動を活用した移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・移住者受け入れのための住宅用地確保と地域の受け入れ体制整備
- ・企業誘致や新たな起業の推進による働く場の確保
- ・子育て、高齢者サポート制度づくり
- ・地域内生活道路の整備促進



加子母Uターン住宅

②豊富な観光資源と独自の山村文化を活かして 観光振興に取り組めます

豊富な森林資源を活かした林業や代々受け継がれている地歌舞伎など独自の山村文化、明治座などの豊富な観光資源の魅力向上により、観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・地歌舞伎など伝統芸能の継承
- ・観光コンシェルジュ^{*}の養成による観光客の受け入れ体制の整備
- ・古民家、空き家を活用した滞在施設の整備による体験型観光の推進
- ・イベントの継続による観光資源、特産品のPR
- ・周辺地域からのアクセス道路整備促進(国道256、257号)



明治座

③恵まれた農業環境と森林資源を活かして 産業振興に取り組めます

新規就業者の受け入れによる農林業の後継者育成と恵まれた森林資源などを活かした生業の創出により、産業の振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

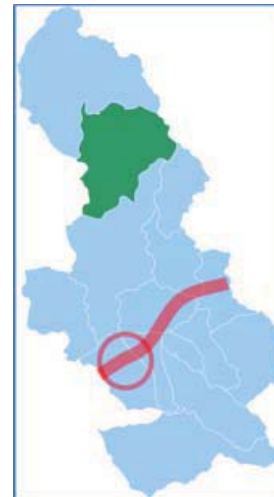
- ・新規就農者の受け入れと支援体制の確立による後継者育成
- ・遊休農地などを活用した新たな生業の創設
- ・学校・企業誘致などによる産学協働の推進と新たな特産品の開発
- ・地域外イベントへの継続的参加による特産品のPR
- ・かしもファンクラブ制度の創設、道の駅などのネットワークを活用した市場拡大

(13) 付知地区

付知地区は市北部に位置し、面積の88%が森林で、山に囲まれた自然豊かな地区です。中心部を南北に清流付知川が流れ、上流の付知峡は裏木曾県立自然公園の中にあり、ヒノキの原生林から流れ出た谷川が集まり溪谷を形成しています。

本地区は少子化による人口減少、付知峡などの観光客の減少、さらには木材価格の下落により地域産業が衰退し、職を求め通勤範囲が拡大したことや生活スタイルの変化により空き家や空き店舗が目につくようになりました。

そのため、静かな山里環境と安心して暮らせる地域性を活かした移住・定住の促進、清流付知川の魅力や山里の恵み、地域に伝わる文化を活かした観光振興、東濃桧ブランドと木工職人の技を活かした木材産業の振興に取り組んでいきます。



①山里の環境と安心して暮らせる地域性を活かして 移住・定住の促進に取り組みます

清流・ヒノキ林・田園風景など山里の魅力と誰もが安心して暮らせる地域性を活かして移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・公共交通網(バス路線)の充実と国道257号のバイパス機能の整備促進
- ・子育てしやすい環境や老後も安心して暮らせる環境の充実
- ・リニア関連企業誘致の促進と雇用の確保
- ・空き家バンクなど住宅情報の提供と遊休地の斡旋



付知峡

②付知川の魅力や山里の恵み、伝統文化を活かして 観光振興に取り組みます

付知峡や付知川、木曾ヒノキ備林など豊かな自然と地域に伝わる食文化や伝統芸能を活かした観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・田舎暮らし体験ツアーやコテージ、貸別荘など休日の短期滞在型リゾート施設の整備
- ・国道の花飾りや付知川の桜の手入れなど花づくりによる環境保全活動の継続
- ・御神木の里探訪ツアーなど観光会社とタイアップした都市住民の集客
- ・スポーツ施設の充実による企業や実業団、学生の合宿などの誘致
- ・文化財や伝統文化の情報発信と後継者育成
- ・伝統ある食文化の継承と新たな特産品の開発による販路拡大



つながるベンチ

③東濃桧ブランドと木工職人の技を活かして 木材産業の振興に取り組みます

森林の市などのイベントや各種物産展に出品し、東濃桧や木材加工の熟練の技をPRすることにより木材産業の振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・都市住民のボランティアによる育林(間伐)作業による災害に強い森づくりの推進
- ・リニア関連企業で働く人への「付知峡ひのきの家」の売り込み
- ・リニア駅舎や関連施設への東濃桧や木製品の利用促進
- ・木工体験工房の整備や林業体験ツアーによる担い手の確保
- ・付加価値を付けた木製品の開発による販路拡大

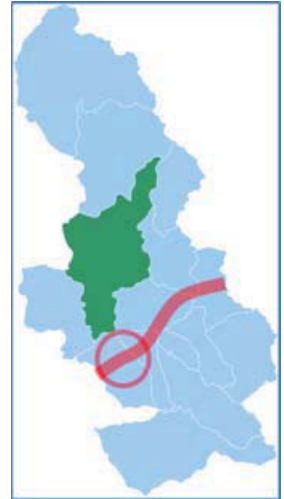


(14) 福岡地区

福岡地区は市の中央西部に位置し、西には地区のシンボルである二ツ森山がそびえています。地区のほぼ中央を流れている清流の付知川には福岡ローマン渓谷があり、オートキャンプ場や鮎釣り、ウォーキングの恰好の地となっています。

本地区は、児童数減少による四つの小学校の統合問題、農林業の担い手不足による遊休農地の増加と東濃桜の市場低迷による産直住宅の不振、地場産品のブランドの強化などが課題となっています。

そのため、豊かな自然や災害に強い地盤、中心市街地やリニア駅が設置される坂本地区までの交通利便性の高さを活かした移住・定住促進のためのアクセス道路の整備、小中連携教育を目指す曙学園構想、豊かな森と水を活かしたまちづくり、常盤座などを活用した観光振興、東濃桜・あじめコショウ・米・肉牛などのブランド品を活かした産業振興に取り組んでいきます。



**①豊かな里山景観と災害に強い環境を活かして
移住・定住の促進に取り組めます**

農地と里山が混在する豊かな自然環境と災害に強い地盤を活かした若者の移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・リニア駅からのアクセス道路の整備促進
- ・空き家情報などの発信、優良宅地の提供
- ・企業誘致による雇用の創出と受け入れ体制の整備促進
- ・レベルの高い「教育、文化、生涯学習」の場の創出
- ・高齢者が安心して過ごせる福祉施設の整備促進



福岡の里山風景

**②二ツ森山などの自然と常盤座などの歴史文化資源を
活かして観光振興に取り組めます**

二ツ森のフォレストパーク、福岡ローマン渓谷などの自然環境と廻り舞台を備えた歌舞伎小屋「常盤座」を活かした観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・「おもてなしの心」の育成による観光客の受け入れ体制の整備
- ・常盤座の「語り部」育成による観光客の受け入れ体制の整備
- ・農業体験学習プログラムの造成などグリーンツーリズムの推進と受け入れ体制の確立
- ・都市交流イベントの継続とふくおかのまちファンづくりの促進
- ・福岡地区全域での「美林の森づくり」の推進

③ふくおかの基幹作物を活かして産業振興に取り組めます

飛騨美濃伝統野菜の「あじめコショウ」のほか、地区独自のブランドの制定による農林業の振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・農林業の後継者、後継組織の育成
- ・新たな福岡伝統野菜の掘り起し
- ・地場産品(なす、トマト、牛、桜)のふくおかブランド化
- ・耕作放棄地を活用した特産品の栽培の推進と新商品研究



あじめコショウ

(15) 蛭川地区

蛭川地区は市の西部、県立自然公園「恵那峡」北岸に位置し、三方を山に囲まれ、中央を流れる和田川の流域や低部に起伏する丘陵の間に集落が点在しています。

本地区には強い意志と真っ直ぐな心で仕事や勉強に精を出して励むという意味の「勤勉彊直^{*}」という心の財産があります。しかし、少子高齢化と過疎化による地場産業の後継者不足とそれに伴う農地の遊休化や山林の荒廃が問題となっています。

そのため、強固で地震に強い地盤やリニア駅および車両基地が設置される坂本地区への近接性、勤勉彊直^{*}の精神を活かした若者の移住・定住の促進、恵那峡、杵振り踊りなどの観光資源や石彫の集いなどの地域イベントを活かした観光振興、蛭川みかげ石、マツタケなどの地場産品を活かした産業振興に取り組んでいきます。



①災害に強い地盤と地理的優位性を活かして 移住・定住の促進に取り組めます

地震などに強い安定した地盤とリニア駅が設置される坂本地区への近接性を活かした移住・定住の促進に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・地震に強い強固な地盤など地域特性のPR
- ・企業、研究機関誘致による雇用の場の創出
- ・蛭川3教訓(報徳、済美、勤勉彊直^{*})に基づく人づくり
- ・空き家バンクを活用した移住・定住者の受け入れ
- ・リニア建設残土の受け入れによる土地整備



勤勉彊直の碑

②豊富な自然景観や伝統文化を活かして 観光振興に取り組めます

恵那峡の景観、杵振り踊りなどの伝統芸能、紅岩などの地域資源を活かして観光振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・ヒツバタゴ、紅岩などの地区内観光資源を巡る周遊コースの設定による恵那峡観光客の取り込み
- ・地歌舞伎、杵振り踊りなどの伝統文化伝承とPR
- ・里山整備によるキノコ・ワラビなどの山菜を採取する観光コースの開発

③蛭川みかげ石などの特産品を活かして 産業振興に取り組めます

独自の特産品である蛭川みかげ石を活用した石材業の活性化と農林業の再生により、産業振興に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

- ・石彫のつどいなどイベント開催による蛭川みかげ石の効用、加工技術のPR
- ・農業、石材業の後継者の育成と技術の伝承
- ・にんにくなど新たな農林産物のブランド化の推進
- ・マツタケ増産に向けた特性の調査研究
- ・遊休農地を活用した新たな特産品づくり



みかげ石の加工